

令和4年度 第1回定例会 報告

【地域をこえて 立場をこえて 会って喋って集まって ゆるっとつながるて〜れ〜かい!】

日 時：令和4年7月27日(水)19:00~21:00

場 所：前橋市総合福祉会館 3階 第1会議室

参加者：19名



1. NSK 総会&代表者会議報告 (米田会長)

・協働型について

発表された資料の数値(金額)は難しいのが現実だが、プラスにはなる。地域の相談支援体制を考えたなかで話題に出し、市町村と一緒に考えていけるとよい。

・災害に備えた個別避難計画について

色々な災害が起こるたびに食料品配布などうまくいかないのは、災害発生している非常事態において行政が普段していないこと(民間がしていること)を行おうとするから。医療・福祉も同様。

個別避難計画作成などを通じて協力していくことが大事。

災害の「フェーズフリー化」=災害の時に使えるものを普段から取り入れておくとよい。(例：ハイブリッド車 停電時に電源となる)

(詳しいことはNSK ホームページの資料参照)



2. 自己紹介

参集での定例会は3年ぶり。恒例の自己紹介をしました!

3. ワールドカフェ テーマ:「笑顔で仕事をするために」

まずは、今の気持ち・状態(お疲れ度・イライラ度・眠さ・やる気・充実度)を各自ワークシートにシールを貼って表し、それをもとに4~5人のグループで「笑顔で仕事をするために」どうしている? どうするとよい?など意見交換をしました。

次に別の3~4人のグループに分かれて、最初のグループでどんなアイデアが出たかなど情報交換しながら話をし、また元のグループに戻って共有。はじめに使ったワークシートに再度今の気持ち・状態を各自表し、最後に全体でアイデアの共有を行いました。

各グループ、活発に意見交換・情報交換され、笑い声があちこちから聞こえて予想以上に盛り上がりました♪

全体共有で発表されたことは、大きく分けると以下の2つでした。

【人間関係、コミュニケーションの大切さ】

- ・事業所内・法人内での人間関係の難しさある。やる気の度合いの違いなどもある。
コミュニケーションが大事。
- ・従業員を抱え仕事をしていると大変なこともあるが、何年か続けていると感謝の気持ちが湧いてくる。

- ・私のやりたいことに相手をつきあわせるだけでなく、相手のしたいことも尊重する。
- ・コミュニケーションをとって知ること、知ってもらうことが大事。知り合っていくとギャップ萌えすることある♡
- ・共感されること大事。ストレスもスッキリする。
- ・イライラしたことなど、マイナス感情も職場で共有できるとよい。

【心身の健康】

- ・寝ることは大事。ヤクルト 1000 がいいよ、という情報も(..)φメモメモ
- ・対価としてのお金は、やる気につながる。
- ・笑顔で仕事をするために、趣味や一人の時間が大事。推し活の話題で盛り上がってましたね〜(^^♪
- ・利用者の成長がやりがいにつながる。
- ・時間を置くと大したことではなくなっていたりする。
- ・目標をもって仕事ができるとよい。
- ・やりたいことをする。やりたくないことはしない。
- ・仕事だけど遊び心も大事。

今回、初めて定例会に参加して下さった方から、話しをすることで楽になった、人に助けてもらうと楽になるということがわかった、他の自治体の情報が得られてよかった、といった感想をいただきました。

私たち相談支援専門員は、工作上、いつもは共感する側がほとんどですが、共感されること、そして横のつながりが大事ということを改めて感じた定例会となりました。

(広報交流担当 中林・吉越・君野)



金井副会長のワークシート ビフォーアフター!(^^)!